

課長	課長補佐	係長	記録

【所属名：文化振興課】

【会議名：第4回糸魚川市文化財保護審議会】

■開示

一部開示（理由：条例第 条第 号該当）

不開示

時限不開示（開示： 年 月 日）

会議録

作成日 令和2年8月3日

日	令和2年7月31日	時間	08:00 ~ 18:30	場所	視察移動車両
内容	1 あいさつ 2 連絡事項 3 報告事項 (1) 「山之坊コスモクロア輝石露頭」の市文化財指定について (2) 名称おくのほそ道の風景地「親しらず」整備事業進捗状況について (3) 松本糸魚川連絡道路建設予定地 埋蔵文化財踏査について (4) 海と日本プロジェクト in 新潟（8月22日（土）開催予定）について (5) その他 4 視察研修 (1) 新潟県埋蔵文化財センター春季企画展「寺地遺跡展」 (2) 新潟市歴史博物館特別展「潟のくらし」 旧新潟税関庁舎 (3) 旧小澤家住宅 5 閉会				
出席者	【出席者】 6人 吉田会長、井伊副会長、五十嵐委員、池亀委員、小掠委員、倉又委員 【欠席者】 3人 佐藤委員、室川委員、吉倉委員 【事務局】 7人 磯野教育次長 文化振興課 伊藤課長、伊藤課長補佐、山岸学芸専門員、 小池主事（学芸員）、渡辺（学芸員）				
	傍聴者定員		-人	傍聴者数	0人

会議要旨

（進行：伊藤課長）

1 あいさつ（09：00）

吉田会長

磯野教育次長

2 連絡事項

【事務局】視察行程などを説明。

3 報告事項 ※議事進行については吉田会長が議長となる。

(1) 「山之坊コスモクロア輝石露頭」の市文化財指定について

【事務局】別紙資料により、指定経過と盗掘防止対策として設置を進めている監視カメラ、立入禁止柵等の進捗状況などを説明。

(2) 名称おくのほそ道の風景地「親しらず」整備事業進捗状況について

【事務局】別紙資料により、整備最終年度となる令和2年度の整備状況を説明。

海岸浸食により芭蕉が歩いた道は通れないことから、コミュニティロードからかつての待避所であった大懐の全景が見えるよう樹木伐採の実施などを報告。法面が露わになったことによる斜面崩落対策が必要かどうか、として植栽やモルタル吹付などの方法があるが、財源確保の問題もあることから文化庁の見解を照会中であることなどを説明。

(3) 松本糸魚川連絡道路建設予定地 埋蔵文化財踏査について

【事務局】別紙資料により説明。今井地区姫川左岸ほ場地内を通過する計画であり、河川氾濫等の影響を受けやすい立地にあるため、取り急ぎ表層踏査により概要を把握することを説明。

(4) 海と日本プロジェクト in 新潟（8月22日（土）開催予定）について

【事務局】別紙資料により説明。日本財団の「海洋教育ネットワーク事業」をBSNが県内の小学生を募集し、糸魚川市内で実施するもので、吉田会長、井伊副会長が、北前船、尾道産石造物の講師を務められることなどを説明。

(5) その他

4 視察研修

(1) 新潟県埋蔵文化財センター春季企画展「縄文の巨木柱とマツリ」

当市寺地遺跡から縄文時代の丸木舟を確認した荒川課長代理が主となって同遺跡を前面に押し出した企画展で、当日も丁寧にわかりやすく説明いただいた。解説パネルは思い切って大きなフォントとし、小学生でもわかりやすい文章としたとのことで、大変参考になった。

(2) 新潟市歴史博物館特別展「潟のくらし」・旧新潟税関庁舎

当市考古館、資料館とは比べものにならない大きな施設で、展示内容はもとよりディスプレイを含め見せ方も大きな差が感じられた。当市では限られた予算の中で見せ方の工夫がどのようにできるかを改めて考えたい。

(3) 旧小澤家住宅

当市伊藤家住宅との比較ができればと視察先に選定した。

小沢家は、伊藤家のような廻船業はなく、廻船問屋ほかを営む豪商だが、北前船にかかわる歴史を持ち、運営形態は公益財団法人が指定管理により運営する点など、今後の伊藤家住宅の適正保存と活用を図る上で、一つの参考となる視察ができた。

5 閉会